

PM・リーダーが知っておくべき「働き方改革関連法」と注意点【オンラインライブ】

(4126250)

本セミナーは顧客側・IT企業側を問わず、エンジニア部門を管理するPM、リーダーが知っておくべき内容をまとめたものです。2019年から「働き方改革関連法」は順次施行されています。職場（現場）トラブルは、リーダーの不用意な発言や労働法規に対する無頓着な対応によって顕在化するケースが大半です。経営上の大きなリスクになりかねません。日常の職場できちんと予防することが重要です。働き方改革関連法に着目して、労務リスク対策やシステム変更点を解説します。

開催日時	2026年10月29日(木) 13:00-17:00ライブ配信
JUAS研修分類	共通業務(契約・法務・コンプライアンス)
カテゴリー	共通業務（契約管理、BCP、コンプライアンス、人的資産管理、人材育成、資産管理）・セキュリティ・システム監査 専門スキル
講師	杉本一裕 氏 （特定社会保険労務士・行政書士、SR0労働法務コンサルティング代表） 大阪府立大学大学院（現・大阪公立大学）修士課程修了、経営学修士。IT企業に入社。 給与計算システムの開発をきっかけに26歳で社労士資格を取得する。 人事コンサルティング業務に従事するとともに、人事給与パッケージの開発・サポートグループのプロジェクトリーダー、管理職を務める。 在職中の2007年、消えた年金問題で総務省大阪地方第三者委員会調査員を兼務。その後独立し、現在に至る。 日経クロステックの週刊記事「職場のトラブル相談室」を連載執筆中。関連著書に『IT職場のトラブル対処決定版』（日経BP、2023）がある。
参加費	JUAS会員企業/ITC：23,650円 一般：30,250円（1名様あたり 消費税込み、テキスト込み）【受講権利枚数1枚】
会場	オンライン配信（指定会場はありません）
対象	情報システム部門・IT子会社・SI会社の管理者、リーダー、マネージャー 初級
開催形式	講義
定員	25名
取得ポイント	※ITC実践力ポイント対象のセミナーです。（2時間1ポイント）
ITCA認定時間	4

主な内容

■受講形態

ライブ配信（Zoomミーティング）【[セミナーのオンライン受講について](#)】

■テキスト

開催7日前を目途に発送（お申込時に送付先の入力をお願いします）

※開催7日前から開催前日までにお申込の場合、テキストの送付は開催後になることがあります。ご了承ください。

■開催日までの課題事項

特になし

◆主な内容

第1部 現行知識編

1. 労働基準法と労働安全衛生法における労働時間の捉え方

2. 労働基準法上の休日・休暇の基礎知識

3. 働き方に合わせた労働時間制度の活用ポイント

4. フレックスやテレワーク導入と労働時間管理

5. 副業する社員の労働時間管理

第2部 IT業界に影響する働き方改革関連法編

1. 労働時間通算ルール見直し（副業分）

2. 連続勤務の上限規制（12日まで）

3. 部分的なフレックスタイム制の導入

4. 勤務間インターバル制度の義務化

- 5. テレワーク時の新たな「みなし労働時間制」
- 6. 法定休日の特定義務
- 7. 過半数代表の選出方法見直し
- 8. 年次有給休暇取得時の賃金算定方法の変更
- 9. 「つながらない権利」の明確化